

No.13

2002 autumn - winter

日本赤十字社

新潟県支部

事業推進課 事業係





## ～ CONTENTS ～

P1 CONTENTS

P2 奉仕団掲示板 ～月毎の行事～

P3 特集①災害救護訓練

本社・関東山新支部災害救護訓練

新潟県・新井市合同総合防災訓練

長岡日赤病院患者受入訓練

P7 特集②ボランティアリーダーシップ研修会

P9 トピック

中里村赤十字奉仕団結成／両寧省紅十字会新潟県支部訪問

山の下小学校生徒さん支部見学／日赤新潟市地区研修会

お知らせ

講習会の案内／提出物について



担当のIです  
毎日くもり空が続きますが  
皆さんいかがお過ごしですか？

「がんば」は皆さんからの情報がたよりです  
裏表紙にメールアドレスものっていますので  
どんどん情報およせください

あとホームページもどんどん更新中ですので

**<http://www.niigata.jrc.or.jp>**

までアクセスお待ちしています



## 赤十字奉仕団掲示板



### -月毎の行事-

平成十四年

九月 —September—

・1日 新潟県・新井市合同総合防災訓練

毎年の総合防災訓練、今年は新井市で実施

十月 —October—

・2-4日 第2ブロック支部災害救護訓練(赤十字奉仕団基礎研修会)

第2ブロック(関東ブロック)で毎年開催県を変えて行っている大規模医療救護訓練。  
今年は新潟県が9年に1回の当番県にあたり津南町の「グリーンピア津南」において実施。  
なお今年度はその訓練見学を「赤十字奉仕団基礎研修会」にあてました

十一月 —November—

・9-10日 赤十字ボランティアリーダーシップ研修会

奉仕団のリーダー及び今後リーダーになっていく人達を対象に川口町の「サンローラ川口」  
にて開催

十二月 —December—

・5-6日 赤十字奉仕団見学研修旅行

今年の見学先は、武蔵野赤十字病院・こどもの家・日赤本社などなど

平成十五年

一月 —January—

二月 —February—

・5日 赤十字奉仕団新潟県支部委員会

平成15年度の奉仕団の活動計画を説明、委員の方々より意見をいただきました

二～三月 —September～March—

・赤十字奉仕団委員長・事務担当者会議

平成15年度の奉仕団の活動計画を県内4会場で説明・協議を行いました  
<2／17下越会場 2／28佐渡会場 3／4中越会場 3／11上越会場>



## ① 平成 14 年度 日本赤十字社(本社・関東山新支部)災害救護訓練

<10/3 (木)・4 (金) グリーンピア津南 (津南町) >

赤十字の関東ブロック（第2ブロック）の合同災害救護訓練が今年は新潟県津南町のグリーンピア津南を会場として開催されました。

今回は赤十字奉仕団基礎研修会をかねて見学していただいたこともあります、北から南まで最終的には参加者 460 人、見学者・視察者 601 人の計 1,061 人が集まる大訓練となりました。

今回の訓練は医療救護訓練ということで、皆さん今まで見たことのある訓練とはかなり勝手が違ったのではないでしょうか？



1,000 人の受付お疲れ様です



← 傷病者役は長岡看護学校の学生さん達にお願いしました  
血だらけ(メイクです)でがんばってくれました

訓練参加者・見学者の昼食炊出し  
最終的に 1,300 人(!!)分のソバを  
ゆでてもらいました  
皆さん当分ソバは見たくなくなったのでは?



気候が温暖な秋は、9月が防災月間にあたることもあって多くの訓練が行われます。  
今回は災害救護訓練、そのなかでも大きな訓練を3つ紹介します。



訓練の雰囲気を一言で言うと「真剣」です  
(当たり前ですが)  
有事の際のパニックも訓練の重大な要素です  
いくつもの県で合同で救護を行う際は各救護班の連携を効率化し、1つのユニットとして治療の回転率をあげることがより多くの人命を救うことにつながるのです  
担架搬送・傷病者及びその家族役・患者のケアなど多くのボランティアに訓練に参加してもらっています



### 参加したボランティアのこえ

- ・ 人を助けることは多くの苦悩が伴うのだと感じた。
- ・ たくさんの人が協力し合ってこの訓練ができたことを考えるとすごいと思う。トリアージ(※傷病者の治療優先順位をケガの程度によって即座に判断し、振り分けていくこと)など普段見れないものが見れた。
- ・ とてもリアルな訓練でした。
- ・ 本当の被害者は不安が何倍も強いのではないか。救護の人の態度によって不安が増減する。

## ② 新潟県・新井市合同総合防災訓練

< 9 / 1 (木) 新井総合公園 (新井市) >

毎年秋に行われる県の総合防災訓練。今年は9月1日「防災の日」(知っている人も多いと思いますが関東大震災があった日です)に行われました。

今年はフェーン現象による猛暑 ( $36^{\circ}\text{C}!!$ ) のなか自衛隊・消防・警察などの団体とともに赤十字奉仕団・長岡日赤病院救護班・県支部職員も参加しました。



新潟県安全奉仕団上越市分団による応急手当実習 →



上越市直江津地区高田地区赤十字奉仕団の炊出し

50人分の豚汁を暑い中作ってくれました  
最高においしかったです（お世辞じゃないです）→



↑長岡日赤病院の医師と看護婦の  
ヘリコプター搬送訓練

救護班による重傷者介護→

上越災害救護無線赤十字奉仕団と新潟県情報通信赤十字奉仕団のかたがたによる無線通信訓練



自衛隊の人たちが炊いた（お米を炊く専用の車両があるんです。はじめて見たけどびっくりです）  
ご飯を新井市赤十字奉仕団の人たちがおにぎりに  
訓練参加者全員の昼食なのでなんと 2,500 個  
( ! )のおにぎりを 30 人で作ってくださいました



### ③ 長岡日赤病院患者受入訓練

< 10/19 (土) 長岡日赤病院 (長岡市) >

そして最後に紹介するこの訓練も医療救護訓練。長岡で列車転覆事故が発生したという設定でいかに患者さんを効率よく受入・治療するかというシミュレーションです。



このように今回は大きい訓練を紹介しましたが、新潟県の赤十字ではこれ以外にも新潟県原子力防災訓練など様々な訓練に参加・実施しております。

現実に災害が発生したとき、より効果的に救護にあたるために、このような訓練の積み重ねを続けています。

また近年の阪神淡路大震災の例をあげるまでもなく、近年災害時のボランティアの有効性が様々なメディアで取り上げられていますが、地域防災組織の一員としての赤十字奉仕団・赤十字防災ボランティアが注目されています。



## 特集2 赤十字ボランティアリーダーシップ研修会

<11/9（土）・10（日） サン・ローラ川口（川口町）>



この研修会は毎年すべての奉仕団のリーダー、もしくはこれからリーダーになろうとしている人達を対象に実施されます。

今年は2日間、51名の参加者でこの時期例年に無い雪の中での開催となりました。

以前はこのリーダーシップ研修会は地域奉仕団・青年奉仕団・特殊奉仕団といった奉仕団の種類によって別々に開催していましたが昨年からその垣根をなくして全ての奉仕団合同で開催しています。

ですのでリーダーとは言っても青年奉仕団に所属している学生さんで来年先輩になる1年生から、職員が恐縮するようなベテランさんまで、年令・地域・所属奉仕団などさまざまにぎやかな研修会となりました。



### 今回のプログラム

①アイスブレーク	②手話講習
<p>研修の最初に行う緊張をとくための自己紹介的なミニゲームをアイスブレークといいます。</p> <p>指導講師の山本先生によるロープワーク講習とミニゲームが行われました。</p>	<p>新潟青年奉仕団所属で手話通訳師の斎藤由美子さんによる手話講習。</p> <p>聴覚障害のかたが社会生活上で我々と異なる点や不自由を感じたりする点を説明していただき、その後に手話の実技を講習してもらいました。</p> <p>すばらしい講義ありがとうございました またお願ひします。</p>



## 参加者のこえ

### - 参加者アンケートより -

- ・若い人が大勢集まる研修にしていって欲しい。



アンケート以外でも良かったこととして  
・いろんな意見が聞けた  
・自分達以外の奉仕団の情報を聞けた  
・世代の違う人達の意見が新鮮だった  
などをあげる人が多くいました。

- ・同世代の子としか交流する機会が無かったのですごく新鮮だった。
- ・手話の教え方がうまく思わずやってみたくなった。
- ・地域によって異なる活動を知ることができた。
- ・グループワークでそれぞれの団体の悩み、問題点を知ることができて新鮮でした。刺激を受けました。
- ・救急法講習の時間を伸ばしてほしい。
- ・日赤で救急法講習をやっていることをもっとアピールしては？



#### ③救急法講習

初めて、もしくは久々に救急法講習を受けたかたが多かったようです。  
指導講師の大倉先生・倉品先生から指導をお願いしました。

#### ④グループワーク

今回は奉仕団も年代もバラバラでグループを作り、「理想の奉仕団を作ってみよう！」というテーマでシミュレーションを行いました。  
活発な意見が飛び交います。



## TOPICS ～トピックス～

### ①中里村赤十字奉仕団結成！！



中里村赤十字奉仕団が8／21に団員17人で結成され、10／16（水）中里村総合センターで結成式が行われました。

結成式には、井之川和子委員長をはじめ団員の方々、日赤中里村分区のご担当者等が出席されました。

ご来賓として山本茂穂中里村長からご祝辞を賜りました。  
今後の活躍を期待しています！！

新しい国旗を受け取る井之川委員長

### ②遼寧省紅十字 新潟を訪問！！

8／23、遼寧省紅十字会（中国の赤十字です）の職員のかた3名が新潟を訪問しました。新潟市内を見学後、夜ささやかな歓迎パーティーを開きました。その模様です。



遼寧省紅十字会の劉副会長



礼品的扇子↑謝謝です

### ③山の下小学校の生徒さん 新潟県支部を見学！！

11／20、日赤新潟県支部に山の下小学校の先生と生徒さんが体験学習で支部にやってきました。

またいつでもいらっしゃい。お待ちしています。

かわいいお客様達に地雷模型の説明をする  
支部職員の後藤さん→



## ④平成14年度日赤新潟市地区研修会！！



10/24、新潟市のホテル新潟において147名（！）の出席により新潟市地区研修会が開催されました。

下越地区指導講師で安全奉仕団新潟市分団所属の大倉先生による救急法講習や、H13年冬にパキスタンのペシャワルで救護活動を行った長岡赤十字看護学校講師の平野先生による講義、などのプログラムで開催されました。

めったに聞けない海外での救護体験・身近なアイテム（スーパーの袋など）を使用した救急法など皆さん楽しく研修を受けていただけたのでは？

## 講習会のご案内



現在、平成15年度の講習計画を作成中です！！

### 救急法・家庭看護法・幼児安全法・水上安全法・雪上安全法

開催日程が決まり次第日赤県支部のホームページ・市町村の公報

などでどんどんお知らせします。

皆様の参加、お待ちしていますね♪

お問い合わせは 日本赤十字社新潟県支部 事業推進課 普及係  
TEL 025-231-3121 まで



### 連絡

日赤県支部より皆様に

毎年すべての赤十字奉仕団より提出を依頼しています

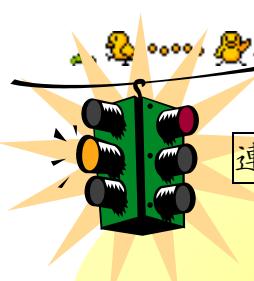
### 活動実施報告書・活動実施計画書・現況報告書・口座振込依頼書

（ボランティア保険に加入した場合は保険料助成申請書も）

の提出はおすすめですか？

今後の赤十字事業を展開するうえで皆さんの活動を把握する大切な資料です。

3月31日までに提出していただけますようお願いしますね





皆様からの情報お待ちしています！！

日本赤十字社新潟県支部 事業推進課

〒951-8127 新潟市関屋下川原町 1-3-12

TEL : 025-231-3121 e-mail : [y-isizawa@niigata.jrc.or.jp](mailto:y-isizawa@niigata.jrc.or.jp)